

様式第2号（第2条・第5条・第6条関係）

申請者の方へ この書類を施設に提出する場合は、必ず封入・封緘し、封筒に氏名を記入して提出して下さい。

令和7年10月15日

子育てのための施設等利用給付認定・変更申請書兼現況届（法第30条の4第2号・第3号）

（あて先）登米市長

【申請にあたって同意していただく事項】

1. 子ども・子育て支援法第30条の3において準用する同法第16条の規定に基づき、施設等利用給付認定の審査及び申請者や同居親族の市町村民税課税状況の確認に当たって、官公署に対し必要な文書の閲覧又は資料の提供を求めることがあります。

2. 申請書等に記載した内容は、施設等利用給付認定や施設等利用費の支給に関する情報として必要と認められる場合に、施設・事業者に提供することがあります。

3. 子ども・子育て支援法第30条の11第3項の規定に基づき、施設等利用費は、認定を受けた保護者に代わり、特定子ども・子育て支援提供者に支払われる場合があります。

4. 新年度4月利用開始の場合は、認定事務が集中し審査等に日時を要するため、申請日にかかわらず、子ども・子育て支援法第30条の5第5項ただし書の規定に基づき、最長で利用開始の前日まで審査結果のお知らせを延期する場合があります。

5. 申請内容が事実と相違した場合は、施設等利用給付認定を取り消すことがあります。

6. 認定希望日現在で、子ども・子育て支援法第7条第10項第4号ハの政令で定める施設（企業主導型保育事業）の利用がある場合は、本認定の申請はできません。

以上のことに同意し、保護者の就労、疾病その他の理由により、幼稚園・認定こども園・特別支援学校（預かり保育事業も利用する（※1））、認可外保育施設、一時預かり事業、病児保育事業、子育て援助活動支援事業の施設等利用給付認定を希望するので、子ども・子育て支援法第30条の5第1項の規定に基づき、次のとおり施設等利用給付に係る認定を申請（現況の届出を）します。

※1. 預かり保育事業とは、当該幼稚園等が実施する預かり保育事業が、①平日、教育時間を含み提供時間数が8時間未満又は②年間開所日数200日未満のいずれかの要件に該当する場合に利用可能な認可外保育施設を含みます。

					認定希望日（施設利用開始日）	令和8年4月1日	
保護者	フリガナ	トメ イナロウ	申請子どもとの続柄	父	居住地	〒 987 - 0511 登米市迫町佐沼字中江2丁目6-1	
	氏名	登米 一郎			現住所が市外の場合 市内転入後の住所	〒	
	日中の連絡先（電話番号）＊確実に連絡の取れる順に記入して下さい。					生年月日	平成5年1月1日
	①	090-0000-0000	父携帯・母携帯 父勤務先・母勤務先 自宅・その他（ ）	②	0220-22-0000	父携帯・母携帯 父勤務先・母勤務先 自宅・その他（ ）	個人番号 （マイナンバー）
子ども申請	フリガナ	トメ タロウ	現住所	〒 -	個人番号（マイナンバー）		
	氏名	登米 太郎	申請者と異なる場合のみ記載		oooooooooooo		
			生年月日	令和 3 年 4 月 2 日			
認定種別	☒ 申請子どもは、認定希望日時時点で満3歳に達する日以後の最初の3月31日を経過している（第2号） ☐ 申請子どもは、認定希望日時時点で満3歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある（第3号）					左記で第3号に該当し、市市民税非課税世帯に該当する場合は、下の□にレ点を付けてください。 ☐ 市市民税非課税に該当	
保育を必要とする理由	該当する□にレ点を付けてください。						
	(子から見た続柄) 父・母・その他（ ） ☒ 就労 ☐ 妊娠出産 ☐ 疾病障害等 ☐ 介護看護 ☐ 災害復旧 ☐ 求職活動等 ☐ 就学 ☐ その他（ ）						
	(子から見た続柄) 父・母・その他（ ） ☒ 就労 ☐ 妊娠出産 ☐ 疾病障害等 ☐ 介護看護 ☐ 災害復旧 ☐ 求職活動等 ☐ 就学 ☐ その他（ ）						

上記「認定種別」が(第3号)に該当する場合に記入してください。

認定希望日の 当年1月1日現在の住所 ※2	(母親)	☐ 現住所と同じ	(父親)	☐ 現住所と同じ
認定希望日の 前年1月1日現在の住所 ※3	(母親)	☐ 現住所と同じ	(父親)	☐ 現住所と同じ

※2・3 現住所と異なる場合は、記入した住所地の市町村で発行される当年(前年)1月1日を賦課年度とする市町村民税所得割額がわかる証明書（課税証明書など）を添付してください。

同居者を全員記入して下さい。※個人番号欄は、上記「認定種別」が(第3号)に該当する場合に、父母及び生計の中心者のみ記入して下さい。

(生計の中心者の番号に○を付けて下さい)	申請子ども番号	フリガナ 氏名	申請子どもとの続柄	生年月日	就労・通学・通園先 又は単身赴任先	要介護認定又は障害者手帳
	①	トメ イナロウ 登米 一郎	父	個人番号 oooooooooooo 5 年 1 月 1 日	(株)○○	☐ 有
	2	トメ ハナ 登米 花子	母	個人番号 oooooooooooo 6 年 10 月 10 日	○○スーパー	☐ 有
	3	トメ カズオ 登米 和夫	祖父	個人番号 oooooooooooo 33 年 8 月 8 日	農業	☐ 有
	4	トメ マツコ 登米 松子	祖母	個人番号 oooooooooooo 34 年 3 月 3 日	○○有限公司	☐ 有
	5			個人番号 大正 昭和 令和 年 月 日		☐ 有
	6			個人番号 大正 昭和 令和 年 月 日		☐ 有
	7			個人番号 大正 昭和 令和 年 月 日		☐ 有

単身赴任等で離れて暮らしている場合も記載してください

＜必ず裏面も記入してください＞

幼稚園・認定こども園・特別支援学校幼稚部を利用する(予定含む。)方は記入してください。

フリガナ	マルマルヨウチエン	所在地	〒 987-0602 旭 0220 (34) 2679 登米市中田町上沼字西桜場18番地
施設名	〇〇幼稚園	利用開始予定日	令和 8 年 4 月 1 日

認可外保育施設、一時預かり事業、病児保育事業、子育て援助活動支援事業を利用する(予定含む)方は記入してください。

フリガナ 施設名	利用するサービスの種類	所在地	利用開始予定日
	認可外 ・ 一時預かり 病児保育・子育て援助活動	〒 — TEL: — —	年 月 日
	認可外 ・ 一時預かり 病児保育・子育て援助活動	〒 — TEL: — —	年 月 日
	認可外 ・ 一時預かり 病児保育・子育て援助活動	〒 — TEL: — —	年 月 日
	認可外 ・ 一時預かり 病児保育・子育て援助活動	〒 — TEL: — —	年 月 日

保育を必要とする理由に応じて記入してください。

		母親の状況		父親の状況									
就 労	就労種別	☒ 居宅外労働 ☐ 自営 ⇒ <table><tr><td>☐ 自宅</td><td>☐ 中心者</td></tr><tr><td>☐ 自宅以外</td><td>☐ 協力者</td></tr></table> ☐ 内職 ☐ その他: ()		☐ 自宅	☐ 中心者	☐ 自宅以外	☐ 協力者	☒ 居宅外労働 ☐ 自営 ⇒ <table><tr><td>☐ 自宅</td><td>☐ 中心者</td></tr><tr><td>☐ 自宅以外</td><td>☐ 協力者</td></tr></table> ☐ 内職 ☐ その他: ()		☐ 自宅	☐ 中心者	☐ 自宅以外	☐ 協力者
	☐ 自宅	☐ 中心者											
	☐ 自宅以外	☐ 協力者											
	☐ 自宅	☐ 中心者											
☐ 自宅以外	☐ 協力者												
通勤手段・時間	通勤手段	徒歩・自転車・バス・ <u>自動車</u> ・電車・その他 () ※複数手段がある場合は全てに○をつけてください。	通勤手段	徒歩・自転車・バス・ <u>自動車</u> ・電車・その他 () ※複数手段がある場合は全てに○をつけてください。									
通勤時間	約 40 分 (往復時間を記入してください。)	通勤時間	約 60 分 (往復時間を記入してください。)										
	前年1月1日以降の転職	☐ 無 ☒ 有 ⇒ ① 就労先名: 株式会社〇〇 就労期間: 令和6年4月1日 から 令和7年3月31日 ② 就労先名: 〇〇スーパー 就労期間: 令和7年4月1日 から 令和8年3月31日		☐ 無 ☒ 有 ⇒ ① 就労先名: (株)〇〇 就労期間: 令和6年4月1日 から ② 就労先名: 就労期間: から									
妊娠・出産(申請時点)		☐ 無 ☐ 有 ⇒ (予定日) 年 月 日											
疾病・障害等		(疾病・障害名) (手帳交付) ☐ 有 ☐ 無		(疾病・障害名) (手帳交付) ☐ 有 ☐ 無									
介 護 ・ 看 護	被介護者名	(申請子どもとの続柄:)		(申請子どもとの続柄:)									
	傷病・障害名												
	受診等の状況	☐ 入院中 通院(月・週 回) ☐ 通所・通学(週 回) 施設名 ()		☐ 入院中 通院(月・週 回) ☐ 通所・通学(週 回) 施設名 ()									
災害復旧		災害の状況:		災害の状況:									
求職活動等		活動の内容:		活動の内容:									
就 学	通学手段・時間	通学手段	徒歩・自転車・バス・自動車・電車・その他 () ※複数手段がある場合は全てに○をつけてください。	通学手段	徒歩・自転車・バス・自動車・電車・その他 () ※複数手段がある場合は全てに○をつけてください。								
	通学時間	約 分 (往復時間を記入してください。)	通学時間	約 分 (往復時間を記入してください。)									
	就学の目的	☐ 卒業後就労するため ☐ その他 ()		☐ 卒業後就労するため ☐ その他 ()									
	期間	年 月 日まで		年 月 日まで									
	卒業後の予定	(就労日数・時間) ☐ 週 ☐ 月 日、1日 時間就労		(就労日数・時間) ☐ 週 ☐ 月 日、1日 時間就労									
その他		保育を行うことが困難と認められる内容		保育を行うことが困難と認められる内容									

添付書類 (以下の中から該当する書類を添付してください。)

1	月48時間以上就労している方	就労証明書 ※就労は自営・農業等も含む。
2	妊娠中又は出産後間がなくなくきょうだいの保育ができない方	母子健康手帳の写し(出産予定日がわかる箇所)
3	病気や心身の障がいなどを有しているため保育ができない方	申立書、診断書、通院等に係る領収書の写し(直近2か月分)、障害者手帳の写し
4	家庭で長期にわたる病人や心身に障がいのある者を看護している方	申立書、診断書、障害者手帳の写し、介護保険被保険者証の写し
5	震災、風水害、火災などの災害のためその復旧の間保育ができない方	申立書、り災証明書
6	継続して求職活動を行っている方	求職活動状況申告書
7	就学している方	在学証明書又は在学していることがわかる書類、就学時間がわかる書類
8	育児休業取得時に、既に保育を利用している方	就労証明書(育児休業期間が明記してあるもの)
9	その他市長が認める前各号に類する状態の方	申立書、その他必要な書類
10	認可外保育施設の利用を希望される方	保育所等利用申し込み等の不実施に係る理由書